



「国会かけある記」二〇二二年十月十七日

NO.1387

10月23日号

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
四三二四四五八  
F 四三二四四五七



# 気候危機の打開へ

参議院議員 岩淵友



「年金引き下げし保険証なくしてマイナ保険証義務化はやめて!」と『つどい』で市民の声を聞く岩淵議員(右)

メーカーや政府が責任を果たす「公正な移行」こそ必要です。党の気候危機打開のための「2030戦略」では、公共交通の充実や自転車の利用などとともに、新車販売を30年までに、ガソリン車から電気自動車などに全面的に切り替えようと提案をすすめています。脱炭素をあらゆる分野で進めていくことが必要です。

## 「何度も訪れたいまちになるために」

10月に入って、網走市議会は3年ぶりに行政視察をしています。

先週は地域の課題について話し合う「全国都市問題会議」が長崎市で行われ、村椿議員と石垣議員が参加しました。村椿議員からの感想を掲載します。

テーマは個性を生かして「選ばれる」まちづくり。何度も訪れたい場所になるために、ですが、会場となった長崎市のまちづくりに対する思いと2000人を超える市職員や議員の参加者の熱心さに元気づけられました。

田上長崎市長、高尾景観専門監、桐野さんの話には、まちづくりってこういう風にしてできるのだと実感するものがありました。「長崎さるく」(さるくとはぶらぶら歩く)に取り組んだ桐野耕一さんからは、700人の市民がガイドになって、自分たちのまちを観光客に話した。

### 松浦書戦メモ



先日の市議会文教民生委員会の所管事務調査で、学校遊具規格

準劣化点検結果について説明がありました。学校遊具の点検のため公園施設製品安全管理士による「遊具の安全に関する規準」に基づく遊具の詳細点検を実施した内容が報告されました。点検項目は、劣化診断、安全領域、動線交差などです。その結果、劣化による使用不可(劣化D)が4校5遊具、大きなケガにつながる危険のある遊具(ハザード3)が、5校5遊具、使用可能であるが、早急に修繕が必要な遊具(劣化C2)7校12遊具でした。問題が指摘されなかった学校は1校。今後の対応も示され、「鉄棒、すべり台、ジャンダルジム、シーソー、ブランコ、雲梯」を基準として行進を進める。①判定「劣化D」の遊具については撤去または更新する。②判定「ハザード3」及び「劣化C2」の遊具は、修繕できないものは撤去または更新することとした。来春までに早急な改善が求められます。

それが、まちの良いところを見つけるときかけになった。と話していました。

網走でいえば、神社祭の夜店や、花火大会、流水まつりなどオホーツク地域の人たちが大勢集まってきました。以前には、網走川祭(あばしりかわつたさい)に市職員、農協、漁協、商工会議所などで手伝う祭り、今では、はなてんとや網走マラソンに多くの市民が関わっています。こういった取り組みをヒントに網走らしさのあるまちづくりをみなさんと一緒につくっていききたいと感じました。

### 長崎女子高校 龍踊部



1日目の終わりに長崎女子高校による龍踊(じゃおどり)が披露されました。まちの良いところを訪れた皆さんに披露し、歓迎する。それを披露できるのは、まちに誇りを持つているから、高校生がまちづくりに関わり、住んでいたい場所となる取り組みなんだと思いました。(報告者 村椿敏章)

## 流水

国会を開いても国民の声が届かない。聞く力、新しい資本主義、何を語っても届かない。この10月から75歳以上

上の医療費が2倍になり、物価は高騰、狂乱物価に向かっているようです。アベノミクスが株主優遇で、多額の国債で買い支え、一流企業の株主は日本銀行という形を変えた国営企業が闊歩して、ますます持てる人と持たざる人々の格差が広がっています▼「全国生活と健康を守る会連合会」は9月28日から30日の3日間、第44回全国大会を開催しました。頼りにされている存在として、ますます頑張り時です▼改悪の目白押しを上げると、介護保険の要介護1、2の認定外し、ケアプランの有料化、国民年金保険料の65歳までの延長、クサリ付きマイナンバーカードの強制。悪政のオンパレードが狙われています▼ウクライナや台湾を利用した軍備増強一辺倒の世論づくり、敵基地攻撃能力で戦争への道まっしぐら。こんな恐怖政治に早くさよならして、安心して生活したい。jアラートが発せられた時は既に太平洋、脅しの政治に清水を流しましょう!

北見生活と健康を守る会 副会長 神田 優

